



くらし職業コースの紹介

高等部くらし職業コースは、企業就労を目指し、労働・家庭生活・余暇のバランスがとれ、自立した生活を送る力を育てるコースです。

今年度は1年生10名、2年生17名、3年生17名、全44名の生徒が在籍しています。

卒業後を見据え、職業生活・家庭生活の充実を目指し、作業学習や生活単元学習、基礎的な学習の時間等のつながりを意識した授業を展開します。

また3年間で自己理解を深めていき、希望進路実現に向けて系統的に、進路学習に取り組んでいます。今年度は校外活動や外部からの出前授業にも積極的に取り組んでいます。



<1年生>生活単元学習の授業では、「自己理解」や「ぼっぼガーデンをきれいにしよう」を行いました。「自己理解」の単元では仲間の良いところを出し合う中で、自分自身の知らなかった良さに気付くことができました。「ぼっぼガーデンをきれいにしよう」の単元では、中宇治事業所の花壇の草抜き、土おこしをした後、協力して花の苗を植えました。自分たちでコミュニケーションをとり、取り組めてきています。進路学習では9月下旬に5日間の校内実習に取り組み、3学期には、グループに分かれて現場実習を行います。



<2年生>作業学習では地域の小学校やコンビニエンスストア等の清掃、校内の喫茶での接客等をおとして、「地域とのつながり」を意識した学習に取り組んでいます。また、大丸京都店での「ふれあい・心のステーション」にて、窯業製品の販売を行ってきました。お客様のことを考えた接客に取り組み、目の前で買っただけの喜びを感じ、達成感を味わうことができました。10月には初めて一人で行く現場実習を行います。



<3年生>いよいよ卒業後の進路を決めていく学年です。社会人に必要なことをシリーズ化して学習しています。自分の進路を「自己選択・自己決定」できるように日頃の学習や現場実習をおとして自分と向き合い、卒業後の姿を考えながら日々の学習に取り組んでいます。現場実習を重ねていく中で、目標をたてて実践し、振り返りながら自分に合った仕事や進路先について考え、希望進路の実現を目指しています。